

1. 発表・講演の記入例

日本文化財保護協会CPDポイント申請書

形態区分

申請日	2015/〇/〇 (曜日は入れ ないでください)	受付日	記入しないでください
申請者	氏 名	〇〇 〇〇 (姓と名の間スペースを入れてく ださい)	
	登録番号	士-000 (士か士補の区別は必ず入れ、三桁の登 録番号は半角とし、No.などを入れないこと)	
	所属機関名	株式会社〇〇〇〇 (申請時点で日本文化財保護 協会に登録してある所属先を書く)	

学会・発表会名	「(〇〇遺跡第〇次調査)」『(〇〇遺跡発表会)』 (*1)		
主催者	シンポジウムなどの主催者・共催者 (例：〇〇教育委員会)		
日 時	自	2015/〇/〇 (*2)	至
場 所	●●市立〇〇会館 (住所や・何階〇〇会議室などの室名までは不要) (*3)		
受講時間	(発表以外の聴講については別途2によって申請すること) (*4)		
CPD区分番号	1(2)B (*5)		
CPDポイント	10 (*6)		

要旨 (100字以内)

記入例) 〇〇市の依頼によって、平成〇年調査の〇〇遺跡について〇〇市遺跡発表会にて発表を行った。発表会資料の執筆も行った。

*調査が92条であれば、基本的には共同発表となるが、単独の発表であることが具体的に示すことができれば、資料を添付することで単独にすることができる。

1(2)は概ねシンポジウム・研究会での発表を、1(3)は遺跡調査発表会などが対象となる。

シンポジウム・研究会、発表会のレジメや資料集に執筆したものは、当日に発表があれば、それと合わせてひとつの申請とする。発表を伴わない場合は、資料紹介として申請する。

*1 プログラム上の講演名を記入してください。

*2 開催された日付を曜日を入れずに記入してください。

*3 発表当日の日付のみ記入してください。

*4 日数は1/3日、1/2日、1日、1.5日、2日、3日

*5 (形態区分はかならず入れること、単独か連名かの記載もわすれずにA, Bで示すこと)

*6 半角数字のみ記入してください